

令和6年度第5回 羽村市立羽村第一中学校コミュニティ・スクール委員会会議録

1 日 時	令和7年3月4日（火曜日）午後3時00分
2 場 所	多目的室
3 出席者	会長 瀧上 委員 三浦（校長）、柴田、石川、指田、山田 学校 網野（副校長） 地域コーディネーター 若松 副校長補佐 小暮（敬称略）
4 欠席者	なし
5 議 題	1. 前回の議事録について（確認） 2. 学校状況説明（報告） 3. 令和7年度教育課程 ①令和7年度年間行事予定 4. CS委員会まとめ 5. 次年度校内組織編制等報告（人事案件） 6. 事務連絡、その他
6 傍聴者	1人
7 配布資料	・【資料1】レジュメ ・【資料2】第4回議事録 ・【資料3】令和7年度教育課程資料（年間行事予定） ・【資料4】羽村市立中学校の部活地域展開
8 会議の内容	（会長）これから、会議を開会します。 本日は規定に沿って申し込みをされました傍聴人1名が列席します。 このことに対してご意見はありますか。 （校長）議題の5番目の「人事案件」は傍聴不可にして頂きたい。 （委員一同）異議なし 傍聴人入場 （副校長）1. 前回議事録について確認をお願いします。 （委員一同）問題なし （委員長）2. 学校状況説明（報告）を校長先生お願いいたします。 （校長）8組特別支援学級の「多摩特研」の『劇と音楽の会』がゆとりぎで開催され、取りを飾りました。2月の終わりに羽村市教育委員会の表彰式がありました。一中では、バレーボール部の男子と女子、ソフトテニス部、吹奏楽部、が表彰されました。職員からも吹奏楽部顧問が表彰されました。今週の土曜日に合唱コンクールが開催されます。 【資料4】羽村市立中学校の部活地域展開をご覧ください。この案件については羽村市教育委員会が行なっているものなので、各校CS委員会が議論するものでは

	ありませんので、ご承知おきください。学校の部活動から「TEAM はむら」として地域の活動団体に変わります。全ての中学校からの参加が可能です。現在一部の部活動が「TEAM はむら」の認証を受け、活動を開始しています。その他一つの学校を拠点として活動する「拠点方式」での活動を開始予定の部活もあります。 (委員長) 学校状況報告についてご意見やご質問はございますか。 (委員) 「TEAM 羽村」の活動では中学生の各種大会やコンクールには参加できますか。 (校長) はい。参加できます。 (委員) 学校代表としてのチームではなく、羽村市代表のチームとして出場するという事でしょうか。 (校長) そういうことです。各中学校の部活で人数のばらつきが生じています。部活として継続していくことが困難な学校も出て来てしまう事を懸念していることや、教員の移動によって指導者がいなくなってしまうことも不安材料になっていることから、この活動を教育委員会主導で押し進めています。 (校長) 続いて来年度の PTA 活動について報告いたします。PTA の活動が難しくなっている中でどのようにして続けていくのか良いかを考えています。PTA 本部から新しい形の PTA について保護者アンケートが行われました。その結果を受けて新活動方法を決めて、5 月の総会で承認されれば新しい形での活動がされる予定です。現在提案されているのは、組織に会長・副会長を置かず代表とすることや各委員会を作らず行事の手伝い等も行事ごとに募って、不足する場合にはコミュニティスクールに協力を仰ぐことなどです。さらに会費を徴収しないことも提案事項です。「できる時に、できる人が、できる事を。」という事をスローガンに活動していく事を目標としています。本日の段階では決定事項ではないので次回の委員会でご報告させていただきます。 (委員) 会費は徴収しないという事ですが、運営自体はどのように行うのでしょうか、また、積み立てていた周年行事費などはどのようになるのでしょうか。 (校長) 現在ある予備費などを当ててとりあえずの活動をするのか、確認をします。周年行事の積立金は直近の 80 周年記念で精算されると思います。 (委員) 校旗を買い換える予定だったと思うのですが、予算として足りそうですか。 (校長) 十分に足ります。 (委員) 残金の運用について、わかりました。ありがとうございます。 (委員) 東小の PTA が活動を休止しましたが、支部の活動について、東地区では町内会の中で動くという事で話がまとまっているようです。活動が止まってしまったという事はないようなので安心しています。 (委員長) 新しい形の PTA について今後も皆様のご意見等頂戴したいと思います。 (委員) 学校としては、新しく組織が出来上がった時に、CS 委員と協力していく形が望ましいとお考えでしょうか。 (校長) はい。新しく代表になられる方が CS 委員の中に入って連携を取れるようにしていきたいと考えています。
--	--

(委員長) 続きまして、3. 令和7年度教育課程①令和7年度年間行事予定について。
(校長) 令和7年度年間行事予定表をご参照ください。年間5回の学校公開を予定しています。6月に修学旅行、10月に職場体験、1月にスキー教室、2月に、がん教育、認知症講座、プロから学ぶ、などを予定しています。教育実習生の受け入れを春と秋に予定しています。今年度、体育大会が延期日も中止になり、保護者参観が出来なかったため、予備日を3日間に増やしました。多くの保護者にご参観頂きたいと思います。

(委員長) 振替休日についての変更点の説明をしてください。

(校長) 一週間の中で、登校日が6日間になってしまった場合は振替休日を設けていますが、4日間の場合は振替えていません。9月の道徳地区公開講座の後の振替は、9月の月曜日の活動が少なくなってしまうので、金曜日に設定しました。

(委員長) わかりました。ありがとうございます。その他ございますか。

(校長) 来年度の修学旅行について変更点がございます。3年生の修学旅行の行程の中で大阪万博に行く予定です。ご賛同いただけますでしょうか。

(委員) 歴史的遺産を見る事も大切ですが、万博はその時にしか経験できない事だと思います。貴重な体験になるかと思いますので良いと思います。

(委員一同) 異議なし

(委員長) 4. CS委員会まとめに移ります。

(校長) 本日で、羽村一中のCS委員会2年目の最終回になります。私自身も赴任してすぐに羽村市CS委員会のモデルスクールとして、試行錯誤しながらやってきました。皆様のご協力もあり、私がやりたい事にもご助言頂き進んで行くことが出来たとに感謝しています。2年間やってみて皆様が感じたことや、今後どのような事を期待している事などございましたらお聞かせください。

(委員長) では委員の皆様にお伺いしたいと思います。

(委員) 学校が真摯に色んな事案に対応しながら取り組んでいることがわかりました。多様な時代の中で色々なことがあり、不登校の問題など考えなくてはならないことが尽きませんが、みなさんでスクラムを組みながら柔軟に解決していったと思います。

(委員) 2年間ありがとうございました。CS委員会と学校評議委員の違いは何か、他市の取り組みを勉強して、羽村一中ではどのようにこの活動を取り入れて行けば良いかなど考えさせられる2年間でした。わからないことが多い中でまずは皆さんが同じ方向を向いて取り組む事で羽村一中としてはどこに手を入れれば良いかを皆さんと考えていきました。その中で不登校の問題に取り組み、『別室登校支援』を立ち上げることができました。学校評議委員と違うのは学校の問題に直接意見を言ったり、一緒に考えていくことができる点だと思います。CS委員では無くなりますが、地域の一員として子供たちのことに興味・関心を持ち続けたいと思います。色々な場面で一中生が小学生と遊んでいたりと、町内会の行事に参加しているのを見かけます。これからも子供達の生活を見守り続けたいと思います。

(委員) 1年目は焦ってばかりでもっと何かしなくてはならないと考えていました。

2年目からは、一中らしいCS委員会の在り方で良いのだと感じ、何かと比べるものでは無いのだと考えるようになりました。改めて一中校区と地域のつながりについて考えると、もともと繋がりが強いという事を客観的に知ることができました。その中でさらに一中がコミュニティの中心になるためには多角的に物事を考えなくてはならないと思いました。学ばせていただくことが多く、役に立てることが少なかったと思いますが、2年間ありがとうございました。

(委員) なかなか役に立つことが出来ませんでした。皆様と貴重な体験をさせていただくことが出来ました。ありがとうございました。子供達が笑顔で楽しい生活を送るために、地域も一体になっていかなければならないと思います。そして学校で働く先生方や職員も笑顔でなくては子供たちも笑顔になれないと思いますので、働く人たちにとっても優しい学校になってほしいと思います。これからは陰ながら応援していきたいと思っています。

(委員長) PTAや部活のことなど一中が変わって行くことの影響は大きく、校区の小学校にも派生して行くと思います。皆様がお住いの地域の小学校でも変化が出てきて皆様の力が必要になる時があると思います、その時はぜひお力添えください。

(校長) 本当に2年間ありがとうございました。CS委員会なので、学校評議委員と違い意見交換して一緒に考えていける場に出来ました。私自身がこれで良いかと悩む時もこの場で話し合い後押ししてもらうこともあり、違う考えを伺い方向転換する場面もありました。手探りの中ご助力ありがとうございました。来年からも新しい風を入れながら一中を発展させる為に身骨を砕く思いで進みたいと思っております。今後もCS委員会を離れても地域から応援していただきたいと存じます。

(委員長) せっかくですので傍聴人の方にも感想をお願いいたします。

(傍聴人) 羽村市の子供達のために市民の一人としてお手伝いできることがあれば、協力していきたいと思います。

(地域コーディネーター) これからも一中のためにご協力いただく場面があると思いますので、その折にはよろしくお願いいたします。

(委員長) 5. 次年度校内組織編制等報告(人事案件) ここからは非公開案件になりますので、傍聴人はご退出をお願いします。ありがとうございました。

傍聴人退出

※ 人事案件のため非公開

(委員長) 6. 事務連絡です。

(校長) 3月8日(土)に合唱コンクールがありますので、お時間がありましたらお越しください。3月19日(水)は卒業式です。ぜひご列席ください。

(会長) ありがとうございました。これで閉会いたします。